【天津卅一日發國通】

ため邀撃され北平城内に遁走

北平城内に逃込む

端附近の 日本租界北

(-)

要し許し難き惨虐な攻撃を行った部隊である、大門を入れて ば既に總貴三千名營庭に整列 は既に總貴三千名營庭に整列

朝までの情報によると

岸地區の敵部隊は大體掃

第を了した 、獨立第二十二族長李至遠 は残兵を率み津浦線沿線馬 廠(天津西南方)附近に退

も馬服へ向け退却中であるた同師第百十二旅長資繼網で馬上の大手である。また同師第百十二旅長資繼網である。また同師第百十二旅長資繼網である。

ではあるが、河北省の田舎大名、堅安方面から一ヶ月前にはじめて北平に入つたと言ふ 土臭い平凡な顔つきばかりで何れの支那軍にも十五六才の少年が多数混つてあるのが眼につく、旅長石振鯛が立つて「これからは日本とあるのが眼景を誓ふ」と宣言すれば、りの眼死については未だ知られて、と言い、日本側中島中佐が世の眼をできない。日本側中島中佐が世界については未だ知られては未だ知られてはまた知られてはまた知られてはまた知られてはまた知られてはまた知られてはまた知られています。

永定河左岸地區

呼應了

(E

け發砲ならびに陣地を構築し間接接支那側東站附近特別三區で表示の女學校附近には、一個大手南方の女學校附近には、一個大手向方の女學校附近には、一個大手向方の大手向外,一個大手向外,一個大手向外,一個大手向外,

を軍もこれに呼應して猛撃を 後三時よりこれら敗残兵に對 があるので、わが軍は卅日午

て 温塞して ある、 空軍の 批烈 び 随喜の 涙を 流して あるもの

敢行、敵兵は時を經るに

醒

## 月七

作権无在首父老兄弟務後門

て池宗墨氏は左の体告を卅一

恋望とにより本日と 電職に大日本軍香品 電職は大日本軍香品

池宗墨氏佈告

日強國通

甲板

吉川商會 全市商店閉

### 雷二九一三百

〔天津卅一日發國通〕支那駐屯軍司令部發表——午前五時頃より榊部隊は總站附近鐘紡丁砲聲殷々として曉天を破り、天津全市を壓す〔天津卅一日發國通至急報〕三十一日午前四時半頃よりわが軍陣地一帶は攻撃に轉じ、 一日發國通]支那駐屯軍司令部發表——午前五時頃より榊部隊は總站附近鐘紡工場方面 五時頃

の敵を攻撃中である

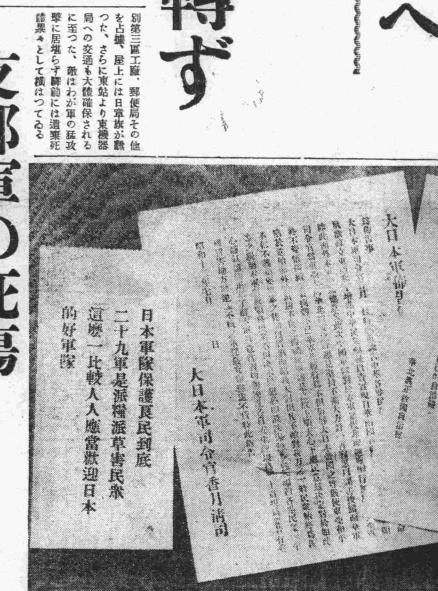
附近の高地を占領せりで軍司令部發表で軍司令部發表で下十日午後三時長辛店及びそので軍司令部發表

北敵影を見ず 北平郊外で敵兵三百を撃

11、長辛店方面の敵は疾風の如く遁走した、目下良郷以北に敵影を見ずこれを撃破せり、敵の遺棄死體約百五十にして小銃九十、輕機關銃十一を鹵獲せり一、奈良部隊は三十日午前十時四十分北平西北方四キロの地點において敵兵約三百名と衝突し「天津卅一日發國通」支那駐屯軍司令部三十一日午前八時十分發表 特別三區敗殘兵掃蕩 街二階建民家を占擴し、日本 で競別はり約十間節方支那 後三時頃日本租界附近北端日 で競砲しつゝあるが、卅日午

九軍周参謀の先導で各部隊を 大時前、廿七旅は富分この兵 營に起居するが、今後の處置 とついては日本側で目下考究 の敗残兵は便衣職となつて市を襲撃して撃退された廿九軍 敗残兵を撃滅 内よりこれを砲撃、同家屋はおるのを競見したので境界線に向つて競砲しついるのを競見したので境界線の大力を対象と対は飛行中のわれば、日本 租界この

(上海州一日酸関連) 共産黨 への接近と、前後を辨へぬ少 石氏は全國的に澎湃と昂まり つゝある抗日氣勢におされ、 対日決職を慶明するに至つた が、支那軍備に對し凡ゆる監 を知悉してゐる軍政部長何應 日支開戦の時は現在の職備で 日支開戦の時は現在の職備で



潮州在留の

七月卅一日

墨

汕頭に引揚ぐ

死傷

た今回の空爆により支那軍の受けた死傷者は約五千名、一彈よく五百名を纏すと喧傳され兵士間には恐怖感非常にたところ、未だ完了せざる中に日本軍飛行機の姿を見失つたので支那軍はその優秀性に非常に驚嘆しつゝある、ま 去る二十七日の午後飛行機が本日軍保定 面を偵察飛行したが、これをみて支那軍の高射砲隊は慌て、標準を行つ

兵士は恐怖の極

**車政首腦、蔣に進言** 于段を講ぜよ

殷冀東長官拉致 意介鵬來稱の工る見行中、 と重要進言をなした事判明して和平手段を講じ、最小限な時務介石氏は下野し関力の特殊介石氏は下野し関力の大響を配っては如何の要求を容れ一時務介石氏は下野し関力の大響を置しては知何の要求を容れった。 池宗墨氏長官代理に任命 動し蔣介石氏が如何なる手を 大助きをみせてをり、これに な動きをみせてをり、これに な動きをみせてをり、これに 打つかは多大な社目を集めて

告還と」もに 酸合せられる

抗日分子悉く死灰と化したか

あがる黒煙のも

交部要人が豫測す

玩室完備

順大医院

ナショナル

梅干と澤庵は全然賣切れとなく、日本人関係商店 6品切れの態である、更に邦龍城覺悟の買物殺到、どの店 ソ、又瓶罐詰類はサカ日以來 しめて

0

8





日 天野女史の美 ステップも涼しそう t 後二 ズに Ħ K 2 踏む

【潮州州日發國通」潮州在留 日本籍臺灣人州名は事變以來 潮州市民の壓迫はなはだしく 遂に堪へかねて廿九日全員は 山頭に引揚げ、又汕頭市内は 日増に在留日本人に壓迫加は りつムあり、その大半は既に 引揚げ残りの在留民に對して

曜

の手段でもある

竹内幕僚長の

新京統監部

目下これが復舊に活躍中、かたるをもつて同會社防護團は

市民に傳へられてゐる折柄

# に演習開幕

特に新京管區は國都防衛の重大責務を負ひ、 ある我が前線將士の辛苦を遙かに偲びつい、 日滿一體不可分、共同防衛の眞意義を實踐し、滿洲建國の歷史の一頁を飾る可き全滿防空演習 つム ある時、炎熱を冒し、悪疫と戰ひ東洋永遠の平和確立のため大なる犠牲を拂つて疾驅しづい 一觸即發の危機は文字通り最頂點に達し、 稀にみる緊張を漂はして参加全員を張りきらせる その絕對安固感を示すことは前線將士の辛苦に報 北支には既に不幸なる兵火が交へられ

りるサ 小松製材所遂に空爆さる

一回の空襲警報のお

持久性瓦斯彈

・木科長)同

◆大塚誕三郎氏(官吏)同

◆方吉均氏(同)同

◆青木己氏(教員)同

◆青木己氏(教員)同

◆高梨芳男氏(帝國海上保險)
同選乗ホテル

◆尾洋一氏(近藤林業)同

◆橋本彌平氏(商業)同

+

新京交通株式會社

活躍 して兩軍相凱

日山公園に今度は お目見得

を纏るさしもの大 整調の救急車に收 でに運ばれて がないけつけた特 ではないである。 大通りも首都 牧容されて市 収容されて市

特十分終了した 野祭、領警署員、新設屯分園 の版成裡に一切の交通はビ 関の版成裡に一切の交通はビ

温泉聚落から

見童歸る

二、女

見習

募

集

要す、高等小學校卒業、高等小學校卒業

生童

大東毎日

ュ

出製作ニュー 出製作ニュー

學兒

上

=

2

ス 

一九名は三十一日午前八時 一九名は三十一日午前八時 一十九名は三十一日午前八時 熊岳城の温泉緊落に参加して

出頭相成度

新京特別市大同大街大與ビル内

滿洲與業銀行人事課

小店員募集

松竹製作文化映畵の巨篇神祕の國門

戦雲漲ぎる

力を有する者なること (日本人にして意志鞏固なるもの

対元引受人を有する者なることに年齢十八歳未満者にして市内

戦塵の

現地から

一日の行事

一日夜全日満に中繼

月司令官放

送

株暇中の各小學校では一日に をが行はれて神社参拝、校内 が清掃、訓話などが行はれる をが行はれて神社参拝、校内 をが行はれて神社参拝、校内 をが行はれて神社参手、校内 をご監早起會(午前七時各自 神社集合) 本三、第40 一時半) 本三、第40 一時半) 本三、第40 一時半) 本三、第40 一時半) 本三、第40 一時半) 本三、第40 一時半) を終題集合) 本一、第40 一時半)

二、外務員•

右志望者は履騰書携帶至急來談のこと 新京老松町十番地

解説土橋式松竹フォーッ製作松竹文化映解説土橋式松竹フォーッ製作松竹文化の変錯を始め商菜紹河を遡り首都バンコックの匠代交明とム河を遡り首都バンコックの匠代交明とム河を遡り首都バンコックの匠代交明とム河を遡り首都バンコックの匠代交明とム河を遡り首都バンコックの匠代交明とム河を遡り首都バンコックの匠代交明とム河を遡り首都バンコックの匠代交明とム河を遡り首都バンコックの匠代交明とム河を遡り首都が大力に流れるメナランバン等の勝市及び佛領印度支那のアランバン等の勝市及び佛領印度支那のアランバン等の勝市及び佛領印度支那のアランバン等の勝市及び佛領印度支那の野東の大力に流れるメナランバン等の勝つを表表を表表している。

社員募集 一、年 齢 二十歳より三十歳迄 一、年 齢 二十歳より三十歳迄 一、 で内に確實なる身元引受人二名 ・ 履歴書持参の事

外務員募集

午前十時開映十一時まで

日日

金料

也

長

ルで少しく変れ 一番がお目見 一番がお目見 で、なべ鶴、

の目を覚めてゐる

▲百東正雄氏(總局)同國際 ▲百東正雄氏(總局)同國際 本テル

人事往來

▲黒田重治氏(安東忠

坪上満拓總裁が

一番を寄贈

日月頂なども寄れば盗禽、檻の はごを喞つてみばごを喞つてみばこを鳴つてみばこれである。 性の

無

(F

▲榎並直氏(西安煤鑞公司)

通知す 新京日本橋通り八三 市内に確實なる保證人を要す年齢廿五歳以上男女を問はず

離社 大信洋行新京支店

來る八月一日より運轉院去る七月十七日より中正 浄月潭行バス 運轉開始 始可仕尙 致居候右記遊覽線及淨月潭線を

犬

・ 日 三 七 月 三 七 月 三 十一號線(南 關二二道河子)十號線(南廣場=東 站)

金

金銀賣買は専門店の

銀高價買入

是非御川命下さい B 三等の機能に対策に対方を対象を

會葬御禮 與 知 次 第 店 員 多 上 野

▲荒川海太郎氏(官吏)同 ▲江崎薫吉氏(斎鎌)同新京 ホテル

ピアノ譲受けたし

大和通四二 〈鴻鐵病院西演〉

新京市民音樂會





絲亂れぬ

然防護團

会を下合せらる を下合せらる を下合せらる を下合せらる は三十一日平前九 した、関都の福 した、関都の福 では、関本のでは では、関本のでは のでは、 の

滿洲國官廳

一語めて緊張裡に刻々策る情報 関長、植田副咖啡以下本部に 関長、植田副咖啡以下本部に 特殊防護團

一日午前十時満緯支祉特殊防震・島間長、高山幹事等を従へ三十歳島附屬地防護圏長は木内副

マスクを着装して午前入時支 の監検をうけ直ちに各縁員 の監検をうけ直ちに各縁員 をなし非常時に處する訓練を に依つて機敏に避難防毒の動 作を行つたが内務局特殊防護 関では鑑含を野草を以て完全 にカムフラージコして機上よ のの競見を防いだ、また治安



### 電那支きなりまた一に撃爆我



(一)支那軍スパイの保操地たる電話 警戒(三)城壁上より敵を監視する我 が軍(四)我が空軍に爆撃された郎坊 変那兵營(五)通州城外二十九軍を攻 撃中の我が軍(六)郎坊戰に於ける戰 撃中の我が軍(六)郎坊戰に於ける戰

### 外地 一元

力としての帝國の經濟政策の できるのがあらう、尙當日の できるのがあらう、尙當日の の説明要旨は大體左の如くで 中央經濟會議で近く審議

R別議會後の豫定である、而していたが特別委が進める事となつたが特別委 を培養するの源益々急なるり東亜安定勢力たるの認力り東亜安定勢力たるの認力我國としては國際正義に則現下的外の情勢に鑑みるに

に依つても明かな如く現在非標は話問に闘する幹事長説明して同意議の今後の審議の目

地方金融機關

取締りを考慮

充、國際收支の適合並に時局に對する爲め生産力

・ 本ある折柄東亜の安定勢 達方法として之を利用するも りっで北支事動の益々重大化 振興策から農民其他の資金調 りで現 で具體案を作成しようとい 府の産業開發五ヶ年計畫農村 ない おいり 対 は して全國的 に分布して ある當 闘

の多く政府としても右金融機 協の堅實なる強達の如何は地 方金融界に及ぼす影響の重大 な所から金融機闘の統制取締 りに就て充分考慮する必要あ

獨ウオ

フ會社ど

賣買協定諒解

八月中に正式協定成立

せん

4億案を作成しようという地はもとより

ものあり、依て此際急速に を選挙を期すると共に國民 を主活の基礎の確立を圖るは 生活の基礎の確立を圖るは 生活の基礎の確立を圖るは 生活の基礎の選挙を遂げしめ を主要が表出力を選出に又克く なきを期するを以て要點と すべし云々

之れが普及い 奨勵に闘する事

カンゴムコ印

1.52 6.30 劍術繁昌記

內

京丰李

市

き旋致しますか 場合には御器用が 単編で曾祉の登場

豊楽劇場

映画御案内

歌線談凶訴訟敗れあり 人 爲す事行電多き 戻と変が吉

新京日本総領事名司 **三語 高級機** 辨理士 桑野四郎 有川藤吉

、棉花、羊毛等の季節的輸 一、許可は業者の前年の實績 と終正意見を決定近く當局に に過去の輸入總量の4に拘 に対ることとなつた 魔して許可すること にせず將来の發展性をも考 にして許可すること にせず將来の發展性をも考 にして許可すること にして許可すること にして許可すること にして許可すること にして許可すること にして許可は業者の前年の實績 割削を殴し一ケ年分を強っ

撤頭固の傾向

十歳前後の方、本

豊樂劇場

志 11.00 3.52 8.47

七月三十日より八月二日まで

新京キネラ

修正意見決定

貿易關係者、當局に要望

管理法に關

場合いある

如く酸表した(単位百萬圓) 宮澤胤勇氏の質問に對し次の

▲周水子警備大訓練 築工事 ・大連典

◆中試沙研金相試驗室本家( 中試沙研金相試驗室本家( 時鐵場)上家增樂工事 發析 七百九十一圓二十一 餘本 啓正 ◆大連錄道事務所 ◆ 大連錄道事務所

す力に伴ひ計畫も伸び行く

が安全の日

17.40約

豊樂劇場をおいる

新京キネマ

決定工事錢

衆に致します。 7 東亞號藥房 各號で揃居ます。 専門 薬 8

(3) 六五二二 三三六四 六六〇七 二五三六 37

送內貸小諸 外付口預 爲割金 士替引金金 小口預金十 も迅速に御取扱致しまう 百圓より、其他内地預益

横 金金 濱正金銀行 濱 壹億慶(全額拂込濟) 新京日本橋通三十四、 五萬圆 支新 店京

電話代表〇三ン三六一二

豊紫路モンテクルロ隣電ニ、一三三〇

病科産婦人科

◎今般事務所を掲記の通り移轉仕候 事務所 **微語(3)** 三 (a) **=** 三五三 t a \* -

へ商會出張所

農工機器 格種ポンプ 機器 事務所移轉御通知

**西野野心门回••••** 0 四用命は 新し い装置が C ) 村岡宮服 當店

る事取を高め得る。

入札 哭、11次、21 电、120°00 12°1800°00

田近尚右丸中 下藤厚 山

大 内 組 公司 (20°00 復興 公司 (20°00 復元 公司 (20°00 復元 公司 (20°00 復元 公司 (20°00 公司 (20°00 公司 (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (20°00 ) (2

▲新京社宅新築工事 示談 四萬五千四百二十四 面九十銭

決定工事

決定工事

**华工事成號官舍新** 

土建

ユ

大連工事 < 務所 一大連工事 < 務所

二 七 五 四 七

に他の築務を棄営せしめざる 所定業務の範圍を超えて濫り のに近き特殊法人たらしめ、

科圖院

(研京神社前)

(七月三十一日前場)

海外經濟電報

◆新京醫院、新京西廣場 小學校、新京審院、新京西廣場 小學校各汽罐室增改樂工事(合併) 落札 二千九百二十圓 溶札 二千九百二十圓 昭和工務所 別、040、00 元 山 組 別、1110、00 志岐 土木 別、1110、00 市 市 山 組

父渉繼續中の鴻獨賣買協定

補州國關係當局との間に

硬な態度を持してゐた工業

第11、20000 漢野 物室 11、20000 編昌 公司 11、10000 編昌 公司 11、10000 興和 公司

海 銀 市

(奉天國通) 工業都市奉天の譲渡復 (格)決定

一、西葉地域

は、形態のみを重んじ生命を は、形態のみを重んじ生命を は、形態のみを重んじ生命を

【東京國通】金準備評價替に

第一回 訓練、00

五千萬圓

一、甲種住宅地域

て一國産業の發達は期待し得だも、世界經濟界の動向を案をした。

る結果に立ち至る事は必至と

農事合作

斯く投機的、見込的な商的機 が対際貿易商品の發展の爲 のに必要であるとすれば、商 のに必要であるとすれば、商

設立が必要と

日と未と壬が出

一と度決意附き

岩工務所

桂小五郎

目種業營

一 分分 五一

2•32 7•07 日上

0

日まで

坊ちやん重役

" (-9"

【頁二十刊夕朝紙本】

點星局田醫院

# るなど潑活上北の軍央中然果 定以南から河南省境

# 續々兵力を集中 (陸相

着まあで Aだりは

(定集結の中央軍に

狀況を偵察し保定驛の十ケ列車めがけて爆撃を敢行した、なほこの爆撃により停車塲は火災をが集結してをり同地を中心に北上、南下列車が頻繁を極めてゐるが、我が飛行機は卅日午後該「天津卅一日發國通〕北上中の中央軍は旣に續々保定に到着したといはれ、保定驛には十ケ列車

中央軍青

北端は極度に緊張してゐる日夜濟南津浦線驛通過北上し今朝靑州に到着、尚同方面には旣に龍炳勛軍も到着した、津浦、日夜濟南津浦線驛通過北上し今朝靑州に到着、尚同方面には旣に龍炳勛軍も到着した、津浦、「濟南世一日發國通」確報によれば、約三千の中央軍は五ケ列車に分乘多數の軍需品を満載し

日遼國通」天津に

とする天津市治安維持會が正 なほ委員長には高凌蔚氏が就 低するに決した

おけるわが軍職死傷者左の如

勝冷二等兵負傷 「天津州一日後國通〕州一日 「天津州一日後國通〕州一日 萬國橋附近において立哨中の 萬國橋附近において立哨中の 大腿部に貫通統創を受け〇〇 本部職に收容された

習生

グライダー

午前二時より天津において開

を ものと言へやう ものと言へやう ものと言へやう

健氣な殷夫人

堡壘からの観射に

地這ふ敵前强行

空軍の爆撃に一舉要塞衝く

萬軍北は福は上ま 

郎に蔣介石氏を訪ー年後四時十五分軍

銀預金の金買

/津治安維持會

兩日中に正式成立

北支問題緊急對策につき重要り軍事委員會會議室に會合し北支問題緊急對策につき重要

軍事委員會、宋哲元氏を

動 あり、事變の進展と共にこの 保安除に編入する模様であるところ大で した上少数武器を興へて郊外 金預金買替によるところ大で した上少数武器を興へて郊外 金預金買替によるところ大で した上少数武器隊約三千名は旃壇 金預金買替によるところ大で した上少数武器隊約三千名は旃壇 かあり、事變の進展と共にこの 保安除に編入する模様である

# 汪氏、蔣氏を訪問

三時間に三り秘密協議

傷工兵上等兵 島木政治(同) 同若木正雄(同) 少兵上等兵 中山繁雄(南雲部駿) 工兵上等兵 松尾天郎(同) 工兵一等兵

見玉竹雄(足立部隊) 現兵一等兵 茂木敏夫(同) 步兵一等兵步兵上等兵

一兩日通州へ

部参集して鑑飾財策につき量 あり、水で一般態香にうつ午前池宗墨代理長官始め首脳 東部大臣、總務長官の弔辭長官が拉致されると共に冀東 の讀經に引続き林野局長、設所天津辦事處では、卅一日 第第大臣、總務長官の弔辭に対して離かに執 (天津州一日遼國通1 股汝耕 念公會堂において厳かに執

通州事件に遺憾表明

「天津州一日發國通」わが軍は三十日朝來市內を占據せる抗日不逞分子の掃蕩に着手、卅一日正午までに完了せるは一、日本租界に接壤せる三不管一帶一、東馬路から白河岸にわたる南宮、北宮一帶であつて、目下掃蕩中なるは「、舊城內を東側から西に向つて進行」、總站方面、一、總站以北 一、第一通州街道方面等で、この帰蕩工作は三十一日中に概ね完了の見込み、なほ白河左岸の錦州一帶にわたりなほ倡書數の敵兵があることが判明した

日の職闘に於るカが職死傷者 日の職闘に於るカが職死傷者 日の職闘に於るカが職死傷者

故福澤林野局

では右報告に接し目下眞相嗣 では右報告に接し目下眞相嗣

【南京州一日駿國通】軍事委 員會は州日附で宋哲元氏を華 北前敵總指揮に任命即日就任 を命じた

追加豫算案決定

新来ない。 が表現では、 を対した。 をがした。 をがした。

東た。國際情勢の 東た。國際情勢の 東た。國際情勢の 本本のにとど 本本のにとど 本本のにとど

東邊道復興工作は通化省誕生 の近代的産業省の實現を目指 の近代的産業省の實現を目指 以來今日迄約半ケ年にして治 以來今日迄約半ケ年にして治 以來今日迄約半ケ年にして治

し、更に最近に於ては達菜部 連盤が養々奥地に入り鋭意不 動の實地踏査の結果、老爺協 七道溝、大栗子溝その他に廣 大なる鐵、石炭層を發見する 大なる鐵、石炭層を發見する

▲鐵 七道溝の鐵鑛は昨年の ・ 大方に東地調査を進めるといばれてある。 ・ 大方に東地調査の結果、山麓の ・ 山路のの電地路査の結果、山麓の ・ はれてある。 ・ はれてもの。 ・ はれてもの。

見とでの師るが五蔵の

(H)

伊爾國は日本に好意を示しての各國の動向を決定し、獨、

心配だ、糞束の情勢は一刻に拉致されたことは非常に股長官が鬼畜の如き保安隊

希望する

通化省奥地

に

廣大な鐵

資源調査隊が發見

を正式訪問し 果蔵よ八月二

第三回滿洲國側4

日本の鍛蜂に當らねばならぬはど重大な利害を極東に持つてゐない」と言ひ、フランクサイモンズ氏は「米國は軍備の方面では日本に譲歩してならぬが、極東の紛爭に捲き込まれぬやうにせねばならぬ」

【北平州一日發露通】目下天 津日本の租界の某邦人邸にあ 。 養官代理就任以來日夜劇務に 追はれでゐるが往訪の訳者に 当し長官代理としての抱負を を か如く語つた

はないる。 はゆるがせになりません、 私は殴長官に代つて、 直ちたが、死力を盡して一刻もとが、死力を盡して一刻もとが、死力を盡して一刻もとが、死力を盡して一刻もまづ翼東の標榜すが、現下の情勢共のみですが、現下の情勢共の施政を優先である。

定代理の略歴 官代理の略歴 を関東防共自治政府長官代理の略歴 大、本年四十七歳、東京島等 に於て同氏の薫陶を受け、東京島等 して入正五年卒業 とであた高師卒業後は勝國し といるであた高師卒業後は勝國し といるであた高師卒業後は勝國し といるであた。一人で五年卒業 でいるであた。一人で五年卒業 でいるであた。一人である。 でいるである。 でいるでは、東京島等 でいるでは、東京島等 でいるである。 でいるでは、東京島等

をし住日庭常等のに

に對してはよき理解

冀東長官

抱負を語る

確立すると共に民衆に對しては「日本に絕對に信頼せては「日本に絕對に信頼せいよ」といよことに軍點をおいて政治を行つて行きたい

いおせし

英國の動きに大きな作用を與はこれを有力に物語つてゐる

に マンドン 世九日 波 画 正 に 労働 漢 盲領アトリーツ佐は イ・デン外 相に 對し イ・デン外 相に 對し イ・デン外 相に 對し は すため 質問時間

この問題を聯盟を聯盟

盟の

で質問した、これに對しイト 支那政府は聯盟に提訴し

に持出す様型請したことは に特出す様型請したことは に特出す様型請したことは に特出す様型請したことは に特出す様型請したことは

に日本軍の猛撃に打ちのめ された敗残兵の哀れな死體が ころがつてゐるのもある、大便 ・も修めに崩れ落ち鬼頭迫る陰 を大光景、この一週間位前ま では賑かだつたこの街も今は 全く腰城上化して了つてゐる をく腰城上化して了つてゐる たた。中國郵政總局 たた。、記者が入り込んでゆく

へ連も感謝

天津郵政事務早く

れ歌して推移を注観するだけ 活動に努めたが、何れの國。

活動にも反對しよう。

(天津州日漫國通特派員後) 州日東站方面に襲來した敗残 兵も勇敢な日本兵の猛撃に馴 域し盡された、記者は日本租

と、中には早ぐも日本軍の接 可を得て歸還して來た郵政總 同のクレッチ氏が易奮に目を と思つてゐるので日本軍の か 行動の那魔にならぬや5一 か 行動の那魔にならぬや5一 か 行動の那魔にならぬや5一 か 時局員とゝもに撤退してる たが、幸ひにして局舍に損 と思つてゐるので日本軍のの中で雄々しくも局員を激励を たが、幸ひにして局舍に損 と思って。 を と記者の手を握つて嬉し涙に の中で雄々しくも局員を激励を たが、幸ひにして局舎に損 と記るの神聖なる事案を たが、幸ひにして局舎に損 と記るの神聖なる事業を といる。 と記者の手を握つて嬉し涙に 本が、さびにして局舎に損 と記者の手を握ってい。 と記者の手を握って嬉し涙に と記者の手を握ってい。 と記者の手を握ってい。 と記者の手を握ってい。 と記者の手をといる。 と記者の手を握ってい。 と記者の手を握ってい。 と記者の手を握ってい。 と記者の手を握ってい。 と記者の手をといる。 と記者の手を握ってい。 と記者の手を握ってい。 と記者の手を握ってい。 と記者の手を握ってい。 と記者の手をといる。 と記者の手をといる。 と記者の手を握ってい。 と記者の手を握ってい。 と記者の手をといる。 といる事態の道後に仕

その世界的立場が困難を加を常則とはしてゐるが、反

は日本と協力

、に日本軍の猛撃に打ちのめ まぬ驛前廣場に出た、そここ を渡つて、まだ爆撃の徐燼や

英國は北支事變を

卒先

して聯盟に移す意な

外相下

院

で

諸般の

我軍の輸送は

を閉

日本軍の處理

年前二時過ぎ東站におけるわ 地間に及んだが、救援の方法な はより漸く危急を救ふを得た により漸く危急を救ふを得た により漸く危急を救ふを得た 者はフランス租界當局の國際 を信義を無視せる行為に基因する。

市 だ遺憾としてゐる、十なはち 開ざし、通行を禁じわが軍の 開ざし、通行を禁じわが軍の 開ざし、通行を禁じわが軍の 開ざし、通行を禁じわが軍の 本人はおろかその使用ボーイ 本人はおろかその使用ボーイ でさへ入れず、又甚しきはわ が戦死傷者の輸送をさへ許さ 佛の國際信義無視に我

事 市内での活動を援助するもの 民の激怒を買つてゐる、因み も に支那兵は各國兵營より圓形 も に支那兵は各國兵營より圓形 も に対の軍事的設備を禁止さ かれてゐるものである

い脈が打ちの魔墟の一つ 戦意な 米政府筋見 積極的 ら復興の力强

邦人紡績の被害

斷壓方針

り操業

もねる興行にお

程營の天津紡績と伊

《ワシントン廿九日發國通》 米政府筋では戰禍が天津へ擴 大し且つ蔣介石氏が全國民に 對し挑戰的宣言を渡したゝめ 成行を憂慮するに至つた、し かし蔣氏の宣言に闢し米國軍 事票門家は左の如き觀測を下 し蔣氏に積極的戰意なしと見

支那は武器を充分持つてるない立場にまる、従つて蔣ない立場にまる、従つて蔣ない立場にまる、従つて蔣ない立場に抵抗する意思ありや相當疑問で、蔣氏は日本質が南下しない限り宣言本質行しないだらう

でり、目下のところ在支居留 民の安全を非常な関心事とし てゐる 日本軍に 各國大公 感謝

【北平卅日發國通】各國大公 使館では今次事變に際し安民 巷は勿論北平城内が戰闘地域 とならず、極めて人心の安定 を見てゐるのは日本軍の機宜 を得た善後處置によるもので あるとし深甚なる感謝の意を 表してゐる

上海稅關

輸出を禁止 支那軍の死傷

大連を含む外國への輸出を禁 院は卅日附をもつて銑鐵、鐵 院は卅日附をもつて銑鐵、鐵 院は卅日附をもつて銑鐵、鐵 內地速達郵便

奉天で四都市代表會議

松岡總裁赴哈

を計畫

全体溢

交通會社

0

便の全國化はその後郵便車の新造、郵便遞送自動車の増備 同線路の擴張、列車遞送回數 の新設等これに必要な準備を 完了し來月十六日から實施に 内定した、これによつて特定 に成られた速達郵便も全 の類談等ところに實施され大變 金値上を機に計畫 金値上を機に計畫した速達(東京國通)遞信省が郵便 十六日から實施 更に無順、安 をなしたが、 をなしたが、 で右四都市交 に無順、安 日大連で開催 税州都市遊響 なり、印刷物

滿洲 里會議 京濱線で哈爾濱に向つた 一日午前七時十五分新京驛發 潜京中の松岡滿鐵總裁は三十 三十一日午前七時十分着列車々長は省長會議に出席のため 于三江省長 于三江华

二日再開 は徹底的に指導獎勵されつ」 は徹底的に指導獎勵されつ」 されると同時に産繭量も

日曜學校 午前八時四十

の後の情勢に 先づ陸海兩切

(3)

食

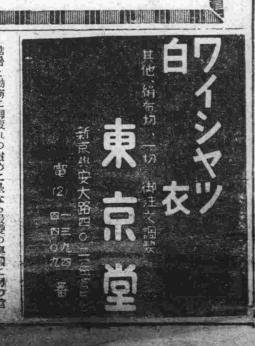
護

時 六後午.

所作製械機原篠 田



**もなし**。 暑と動務に御疲れの慰めに是なら最愛の奥森に何の歌 煙草落し射的遊戯 八形落し上 新型人形も着荷致しました 市内帝都キネマ裏通り



イーデン外相曰く 無力であるといふ意味か が要はた場合聯盟は

極東の情勢は極めて例外的 を持た政府はから間とするための規 の場力の関行に過ごする紛争を が展立の問題をするための規 の場力がら聞いたこともない な時から聞いたこともない を行ったの問題條約締約関の が成所はかから聞いたこともない な時から聞いたこともない を行ったの問題條約締約関の が成所はがから聞いたこともない ないよやうなことを修設 がの時がの間がいたこともない ないよやりが不職條 ないよやりが不職條 ないよやりが不職條 ないよやりが不職條 ないよやりが不職條 ないよやりが不職條 ないよやりが不職條 ないよる。 ないよっともない ないよる。 ないまでした。 ないよっともない ないような。 ないまでした。 ないようなが、 ないまでした。 ないようなが、 ないようなが、 ないまでした。 ないようなが、 ないまでした。 天津の

皇軍活躍を賞讚 一 (大阪園通) ボ報ぜられない 一 (大阪園通) が報ぜられない かれば同紡績は たとの報道が かまま 日本後伊藤 が報ぎられない かまま 日本 (大阪園通) ボール (大福公司) はとなりわが はとなりわが はいます (大阪園通) ボール (大福公司) はいます (大阪園通) ボール (大福公司) が (大福公司) が (大阪園通) ボール (大阪園通) (大阪園和通) (大阪園和西) (大阪園和田) (大阪園和西) (大阪園和西) (大阪園和西) (大阪園和西) (大阪園和西) (大阪園和西) (大阪園和西) (大阪園和田) (大阪園

【東京國通】ベルー公使館財 武宮メンドーサ少佐は卅日午 前十一時陸軍省を訪問寺倉大 佐と會見、同國陸軍の名をも つて左の如き意思表示をした 北支事變に於る日本帝國陸 軍の活躍に對し敬意を表し 不可解なる支那軍の抗日的 不可解なる支那軍の抗日的 不可解なる支那軍の抗日的 不可解なる支那軍の抗日的 中止の應急處置はい場も何れも警戒裡に

家出族征 優先的に取扱ふ

軍人遺

(東京國通) (東京國通) (東京國通) (東京國通) (東京國通) (東京國通) (東京國通)

八方振りで軍國物競演風景 八方振りで軍國物競演風景 の勇者』「あゝ戦」

| 大関の標品 重な態度で臨み、

魚小賣相場 第五の枚の大五、三つ四、三七

形交換高二十百

新京組合教會

日夜放送追加 飾

步調

設曜禮拜

は対しまして、 は関の内外の が時局強性以來政府は関の内外 の方葉に努め以て関政運行 なる注意を拂ひ必要なる諮情 なる法意を挑び必要なる諮情

三こ二、員金への事が十と千既を滑る赤變卒

東軍扱

新京滿鐵社內電話 不肯矢野誠齊、▲五 不實矢野誠齊、▲五

野

曹洞宗別院井

上師

か 6 五 +

銃後

一日午前中吉野町二丁目曹洞宗新京別院井上道雄師が金五十圓を持參島軍慰問献金方を依頼された

總務長官

訓

のるから其方へ醸出されたい、荷慰問袋は恋ての額の多寡を問はざるのいが、從前の知

く三十一日國務院總務廳大講全属省長會議は夕刊既報の如

省省丹 黄

田席のもとに開催されたが、 同會議に於ける張國務總理、 星野總務長官の訓詞は左の通

府として戦重之が防止とは當然とは謂の 第であります尚今述べ 第であります尚今述べ が好商の策動とか洗言 が好商の策動とか洗言 が好商の策動とか洗言

各

部

ti

國務

總理訓詞

れ情の處因くら付てあす外

おか議洲帝國亦兩國共同防 日本帝國は遠に陰忍自重の 日本帝國は遠に陰忍自重の 日本帝國は遠に陰忍自重の 日本帝國は遠に陰忍自重の 日本帝國は遠に陰忍自重の 日本帝國は遠に陰忍自重の 日本帝國は遠に陰忍自重の 日本帝國は遠に陰忍自重の

防ひのの邦の

時局の重

再

認

識せ

天

閻吉林、

(日

曜

日)

當面致して居りま

全滿省長

會議

きのふ開會

5

時局認識

徹底期

張國務總理大臣をはじめ各参 議、各部大臣、星野總務長官 静吉、谷兩次長、總務廳各處 持大津内務局長官、大橋外 務局長官等出席、會議は先づ 大津内務局長官の開曾の辭に 始り張國務總理大臣の訓示に つぎ星野總務長官、于治安部

大臣、韓經濟部大臣よりた、午後一時より各別で、一後一時より各別で、一時より各別で、一時より各別で、一時より各別で、中植田軍司令官を訪問、中植田軍司令官を訪問、中植田軍司令官を訪問、中植田軍司令官を訪問、

各省長打

旦休

部に轉送、受領證を対数の寄託がありその基別の寄託がありその基別を行ふる

**明證を醵金者に郵送上で行ふことゝなつたがれた金滿記者大會の**述れた。

### 時局は 防空に努め 愈 松原統監全滿 よ重 動であるとか、さらに進んで に細菌等を持つて來でこれを でやるだらうと想像されるの であります 放

送

る誠し人市でのに、々民演

がしに

ります。 に居る光景を見るのが、 いない心强さを想すのは、 りない心强さを想するが、 ります。

覚ま数しあった。

ではその数は高を いを如實に物語るもの がを如實に物語るもの また防空熱が弟まつ がを如實に物語るもの またして統監としてうれ なとしてうれ

は、しかしながらその中にも少数の市民、地方民 をましては多数の市民、地方民 を自潰しては多数の市民、地方民 しては多数の市民、地方民 しては義勇率公の議行機の強いを思慮したり或はでもの、 を自潰して目標の存在や職力 を自潰して目標の存在や職力 を自潰して目標の存在や職力 を生ます、銃後の國民と を生ましたり或はであって、銃後の國民と を生ましたり或したり或はでありますが。 でその缺陷を暴露したり或はでありますが。 でその缺陷を暴露したり或はでとこの管 に性質が中である。 でそのはをしたり。 でそのは、 を生態が変の最も有效なる。 なを無関したり。 でものは、 をとこの管 として指導にである。 に性質がしたり。 になる。 にな。 になる。 になる。

ははずるない。 ははであるにはなって会とのであります。 をも関係をも関係となり、ないのであります。 をも関係を表しているのでありたのでありない。 をも関係を関係してでありない。 をも関係を関係を表して活動したでありない。 をも関係を関係を表して活動したでありない。 をも関係を関係を関係を関係を関係を表して活動にしてのであります。 では、一般では、一般であります。 では、一般では、一般であります。 では、一般では、一般であります。 では、一般であります。 では、一般であります。 では、一般であります。 のであります。 では、一般であります。 のであります。 のではない事にとがありまがあります。 のできさすといる。 のではない。 のできなります。 のできなります。 のできない。 のできなります。 のできない。 のできない。 のできなります。 のできない。 のできなります。 のできない。 のできない。 のできない。 のできなります。 のできない。 のですない。 のでない。 のでない。 のでない。 のでない。

民

國務の原因 4:

大臣 訓示

大臣と 明及は異

に對魔し經濟部所管事項に 間に大変を は一個協力をお願ひする機會を 得ましたことを放使に存す を決まであります を決まであります を表してでもなくわが満 を表したことを放使に存す を表したことを放使に存す を表したことを放ける機會を

全滿防空演習はいよいよいとから を演奏を表する。 大のラデオ講演を行つた 一日より開始されたが、小松原 一日より開始されたが、小松原 一日より開始されたが、小松原 一日 本のラデオ講演を行つた 一日 小松原であります、卅一日 から越々全滿防空演習が開始せら ら越々全滿防空演習が開始せられますので、新京統監とした。 「管下居住の皆様に對し一言 を変述べさしていたメきた。 

闘拘まつ襲す絶のでり内機地當れば

殊ないたとして、 を選挙して、 を記されまして、 を記されますが、 とによりましてものであります。 を記されまでありますのの時にによりましてものであります。 をによりまでして、といいないとしま無しのであります。 をによりまでして、との助けなるのであります。 をによりまでして、との助けなるのであります。 をにかりますでありますののかがでを積が、とのでありますが、とのであります。 をにからいかのでありますが、 を記されますが、とのいかのでありますが、とのでありますが、 を記されまして、とのいかのでありますが、 を記されますが、 を記されますが、 を記されませんで、 を記されませんで、 を記されますが、 をでして、 をでした。 をでした、 をでした、 をでした、 をでした、 をでした、 をでした、 をでした、 をでした。 をでした、 をでした、 をでした、 をでした、 をでした、 をでした、 をでした、 をでした、 を

でありますが既に日本軍が 関心を禁じ得ないのは置然 して同地方の情勢に在りざる事を を接壤とのがであります でありますが既に在る教園と して同地方の情勢に在りであります でありますが既に在る教園と して同地方の情勢に在ります でありますが既に日本軍が 

官極ある商流事にり機に 支 道道統具らき 北 5 入安 のは 理制備れますがる 定 現 暴は のせたしに 如こを

送しつ Lあり、 に掲載し、 におい、本社は にが、本社は こなは 型きに在るを自ら渦山 で正義と實力と で正義と實力と で正義と實力と が長く敵對し島合 は死列に刻々の で現に刻々の で現に刻々の で現に刻々の で記載と傳へ即即 ので現に刻々の で記載と解から はた刻を ので現に刻々の でいる。 でい。 でいる。 は即の得合と述に て中し北報る無をべ付 居に

り、改めてこゝには疾くに、この企。 母日午前午後の一 同金品募集を設 と實行、日日多 で職東軍恤兵

軍慰

问

参集に善手して ・本社を利用 ・基本社を利用

加兵献

金依

放賴相

踵ぎ

示 



訓

傷病 兵け 一日午後四時一 人院加援中の 人院加援中の 

る(きのふ寫する

して、見と聽覺

金融を前以 冠山ー四合子間の鐵路を守る まだ人間の うな手柄話が霽山あります。 まだ人間の うな手柄話が霽山あります。



器(職争の道具)はどれ程の ものか見當がつきますか?太 に陸軍省について調査したと ころを御知らせしませら。 軍操擊機二十萬圓、職事八萬回、 職職一萬國、數事八萬回、輕 以下、其一十五百回、 一五十四。 一五十四。 一五十四。 一五十四。 一五十六百回。 一五十四。 一五十二百回。 一五十四。 一五十二百回。 一五十二百回。

## 子供のお話をいたしました。 字目は一つ・南極や北極等に すんである面白い動物のお話 をいたしませう。まづ北極地 方からはじめて行きます。北 徳の動物として、私達が第一 にあげなければならないのは にあげなければならないのは 要かくべからざる食料品となってゐるのです。それからまた、これの毛皮は防寒用具として、意物や難等につぐられる。骨は骨でやはり種々と利用の途がある。と、まつたくもつて重要無類の動物なのであります。トナカイについでなるもます。トナカイについでなるものでは有名な北極の 寒極地に住む動物

のお話  $\times \times \times$ 

ノ鳥や



(八島校)

尋三 栗 原 美 智 子

南千川第三

ら飛下り、 日頃訓練を礼つとばかりに一 練の手並を に一同は車か

「一〇、三〇 北瀬の時間 一〇、三〇 北瀬の時間 一〇、三〇 北瀬の時間 一〇、三〇 北瀬の時間 一〇、三〇 北瀬の時間 午後 (三〇二二二年京) 東京 (東京 世の兩親達は安心してそに注の諸黙が擧げられては左の諸黙が擧げられる如く不幸な破綻に終る 適去の統計によつても学園ロマンスから生れる。

機械が大きり

連業の開業は地域から

機械工具專問

今直ぐ

海巴洲

この共鳴をパック

時間が後

する事あるべ (第二日) (第二日) (第二日)

番

組

(M·T·00·Y)
一日(日曜日)

一緒にこの車に乗つてた。軍用犬榛名號は、

キモー人やラブラブド人は、れてゐます。ごく人間になれれてゐます。ごく人間になれれてゐます。ごく人間になれれてゐます。ごく人間になれれてゐます。

毛についまれてゐるのです。だが大きくて、全身まつ白なだが大きくて、全身まつ白な

分皆さんも御承知で

作々おと手です。また、水のなかに住んであて

ある旨を張調して左の意とは現代の青年は其の一揆は現代の青年は其の一揆は現代の青年は其の一次は現代の青年は其の一次は現代の青年は其の一次は現代の青年は其の一次は現代の青年は其の一次に対して左の意となった。 婚の王道 女共學こそ 外ニユス

中男女の健全なる常識の大學或は専門學校に











北極狐华

シギン島がすんで は皆さんとおなじ は皆さんとおなじ

供ニュース

帽子の世界漫遊 一次の大くながないのですがしたくながないので、せっしても出来ないので、せっしても出来ないので、せっしても出来ないので、せっして先づ南米ブエノスア

モ

かさなかつた。 父母は次々と 郷的なことには、まるで耳も 然し感傷的な娘の氣持は、打

か然のはたての雲のうち

事を調べて來て、是非人も夫を巡る夫の實家の財産上

一生を保證する財産は責

とも言へるK子の身邊から呼ばついた。絶望に近い悲した。紀望に近い悲した

りきみが居り

ぶのごとし

信州の、某町の財産家で、出 とのみ承知して居たが、左続

實に重い負擔でなければなら 根父の權利下に置かれた何時 根父の權利下に置かれた何時 を乗り切ることは、 の以を乗り切ることは、 の以下、一個時か大部分

の里方の驚きは一通り

水

花も米だ蕾の十八のK子は

家人の購買して居る。「主婦の友」なるのである。 おいっとめくつてみた。 窓頭十何頁かをつて居るのだが、こんなものを一盤讃求であるのである。 おりょとけてみるのであらう? 家人の知が要求してみるのであらう? 窓供着は先づこんなどころから。 編輯者はもつと良心的に心をといなる。 人りの鸕穀がある。おたら、を暗十何頁かをつま 低俗な畵報 家人の如き言下に「大嫌らへて、なんだかんだと言 し婦人雑誌の悪 の雑誌を楽ひべる 智な傾向し

痛は色彩や形態が見えない

| 薬山に登れば寂し 変山に登れば寂し

ショスランの子等唄をは低く静始の過ぎにしられに青き空みゆうらぶれて港の町の落葉路往く

女は大生なない。

し書に観せたる薔薇

戸板ビル 電の六七〇九 新都職業紹介所

(女子専門)の

は、アメリカの盲人協會の寄 たのですが、一九二四年、四十五才の時にメーシ夫人と共 に、アメリカの盲人協會の寄 に、アメリカの盲人協會の寄 に全國を遊説することになり に役立つ様に各方面に活躍し 後女が不具の身を働かして盲 人の穏めに畜胡した金頭は、 今日迄に百萬州、邦價に換算 すれば四百萬園に達してゐる とのことであります。 後女は盲人のために同情や 大の正當の権利を録重すべき ことを要求します。盲人なる が故に思想感情が正眼者と異

草枕旅の蹇覺めに君を思ひ慈悲心鳥のこゑをかなしむ いといひます。だカ系(」 はさうでありませんでした私 が生れてから一番意外な嬉し いことだと思つたことは、四 へ **墜かひつるかも** 俳諧調短歌試

つて嫌と言ふ程事々に、味つ 親戚に味ひ、世間の人々に依 関い、世間の人々に依

星の輝く見れば思ひいづすみとほりたるきみがひとみ

日本タイプ綜合教授

△ 専開腸病 ◇ 専開腸病

入買券債業勸と債公

タイピスト集業

慶整骨院

東正門前

因ざかひ路はかくれて秋風にただひとり聞く胡笳の故里の丘に登れば丈長き難草かげにありなれは見ゆ とる隣は誰そやペーラムの香りすがしき留息 1の水の濁りや反りを打つ闘帝廟の夢の朝あ かねつ真實はひとりと思ふ果の寂 大 學 隨 時 新京新愛格 (帝都キネマ前) 青沼タイプライター蔣洲 南薗所 電電所 電 2 2 四四五二二巻 電 2 2 四四五二二巻

女が出す舞寸の火はたまゆら燃えて消え 男女を間はず 東三馬路線電廠下 野女を間はず 東三馬路線電廠下 木會へ

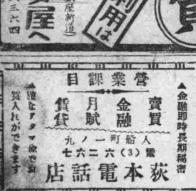
各一般女中及 、職者は至急申

も大士らが休みを海に遊げんと携へ行きし護護の品は

放浪のルーマニアびと物乞の慣れぬ手蓋振やの商埠

花柳病特効藥 治速町二丁目十八数 治速町二丁目十八数 1光堂寮院











電話歌金融 松名其他多額貨 ○質賞は老舗 京土地建物會社 東一條通り四六 速時立菩 格勢發賣 新京事務所 新京事務所 



の系統のある家と言ふことは全く何處からも知つてはあなかった。本人が、餘り几重面で勉强家であると言ふ一面にすつかり惚れ込み、二人とはない人物として、父は乗氣になって、姉妹たつた二人の妹を、嫁がせしめたのであつた。 お外として、双父の副頭取が上洛して来て、悲痛に曲つ 淋しくも獨り通ふは、精神病母日、女中と愛犬を殘して、 雨れて來る標な、物悲しさが白い姿も見えず、 此處のみ時 叛にさす紅稽子はしばみけり りくれなるの花おとろひぬこの夕はかなき人を思ひつゝを の前男は木の葉を照しをりうつそみの相かく 今も過ぎ去れば、再び思い過ぎ、夏を迎へ、何時 大學を卒業した時ペレンは自大學を卒業した時ペレンは自 米國盲人協會 重苦の聖女

いてある病室の前まで行

憂はしげに眺め、

朗らかに語る人らに向ひ居て靜かなりける起居をおも ほえ顔もいまは悲し の際きこゆな のは、 いふやり過ぎて意外な忱びと とが分り過ぎて意外な忱びと とが分り過ぎて意外な忱びと

「戦争と日本産業界」で化 型工業と海運業とを分析し の一、質素を である、「北支を聴る日支 である、「北支を聴る日支 である。」等も時節柄注目される でものが鳥取から出てるる(記 事に横濱正金銀行調査課) 本ものが鳥取から出てるる(記 事に横濱正金銀行調査課) なものが鳥取から出てるる なものが鳥取から出てるる なものが鳥取から出てるる なものが鳥取から出てるる なものが鳥取から出てるる なものが鳥取から出てるる なものが鳥取から出てるる。 でものが鳥取から出てるる。 なものが鳥取から出てるる。 なものが鳥取から出てるる。 なものが鳥取から出てるる。 なものが鳥取から出てるる。 なものが鳥取から出てるる。 

電話。五六六九番新京梅ケ枝町ニア十 **慶應看護婦會** 一清流路曲

野話(3)五O九六 野話(3)五O九六 教授 元 松接骨院 ルフグ ねつぎ 器館

京物大見切益豊質店 三笠町三丁目一五 電3二七七番

三四會七品酒二本付 持 申 拍 談



路運賃二割引、通用期間三大連より乗船往復切寄は復

鉛鞴人ニハ通許ヲ要セズ



海域及 國 総主要各 継 並 各地 海域及 國 総主要各 継 並 名 地 部 引 、 汽 船 一 割 引 、 通 用 期 引 、 汽 船 一 割 引 、 通 用 期 間 二 ヶ 月 間 二 ヶ 月

タイプ印書

番ー九七五(3)電 路小裏店剱及上井十十一町室

●切符發賣所

技術正確

責任出願

鑛業法二

**》正規製圖並出願手圖** 

新京八島通四四 業 社

土方龜次郎

門司、神戸(大阪石) とはるびん丸 八月 田はるびん丸 八月 田はるびん丸 八月 田はるびん丸 八月 田はるびん丸 八月 七日 一時 林 丸 八月 七日 市 林 丸 八月 七日 市 林 丸 八月 十一日 市 林 丸 八月 十一日 市 林 丸 八月 十十日 市 林 丸 八月 十十日 市 林 丸 八月 十十日 市 林 東 丸 八月十一日 市 林 東 丸 八月十一日 市 林 東 丸 八月十一日 市 大 東 丸 八月十一日 大 東 丸 八月十一日 市 大 東 丸 八月十八日正午

东西城外的多数东西的

て九州各螺行船車連絡切符を隣後主要螺及びピューローに

水并支製師楊 6 附屬品於

る分別職りの中年紳士がある かと思へば、純情な學生の時 を同じうしてお供の様につい で出る者もある。老婆は、同 情の根で見送ると、若き妻は そしらぬ額で見送つて居る。 様々の、感情のアトモスフ エアイを、切り以けて、終始 整ら双K子の神に近い無心さ は、追々人々を或る惑襲にま で導いて行つた。 初めの診斷が5らめしく思ふ ことさへ近頃は忘れる位でい た人と立ちまわる氣配の伺 はれて、庭の芝生も一人色濃

機分快線しかけて居た此の は幾分快線しかけて居た此の との強は全く驚いた。 を との喜びは、筆紙に盡せず テリヤを呼ぶ離の張り切つて か、時々マンドリンも でないない。 すことの出來たのは の品性とばかりは言 子には何かそんな經 ります。徳は孤ならず、必ず日一日と成就してゐるのであ

か 奔走し續けてゐる勇姿は、遂 同胞の福祉増進のために日夜 に異常の努力奮闘を惜しまず に學界の認むるところとなり 一九三一年五十二才の時には 「無文學博士の學位を贈り、更 に翌卅二年、スコットランド のグラスゴー大學は法學博士 揚しましたし、今や學界最高の學位を贈つてその思徳を賞 

の名響たるノーベル賞受賞の 最も有力な候補者の一人にす ら数へられてゐるのでありま 簡易宿泊所

城內東四馬

依る運搬

電③一七五〇番

サック をなさざる品 多し御用は専門の當店に限る 富士町二ノ一五

水樂派遣婦會 電話開通

永樂町八島小學校前橫入 曾 員 大 夢集 目下大多忙に付

研京跟經告修町一 どり茶園

物源袋の準備有の機・大の人番 木入荷

運輸公司











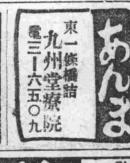


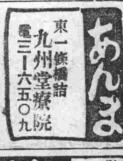


三省

製本所



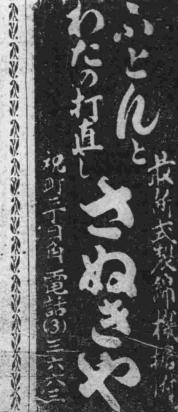








取 目品扱 加藤洋行 電話石炭部。二〇三二・五三八八本族洋行家支店 **新京日本橋通二五** 



愉。旅



時、場れき冒を眼は夏初

**榮先生** 推

とつて危険期で 旅行にスポーツ 光は强烈に眼を射つて視紫外線のとみにふった陽

明快なる必携眼科

眼點に輕手 する來出が

點眼が出來ますから、至極重實です。 携帯に便利な堅牢優美な容器で即座に 快く點眼が出來る自動式點眼裝置です の未端を指先で輕く叩けば、一滴づい 銀色の外蓋を外して眼に垂直にし、そ

スマイルは爽快な殺菌、消毒 消炎作用を有する眼科薬

にしい仕事、読書などでひどく服の が強くなる一談が止めどなく流れるー 自服が充血する一これは過野の質に眼 た為性の炎症を起したからです。 と、快く眠の炎症を起したからです。 と、快く眠の炎症を聴したからです。 と、快く眠の炎症を除き充血を去つて です。お試し下さい。 好く効きます

眼の疲れにも

中の新鋭です 更にその優秀な作用は 能はざる高級眼科保健剤ですー 常住坐队、 る効果を顯します。
た場合には、充血を解消し瞳を明澄にす
疲勞を快く回復し、眼が濁つたり充血し
限の疲勞した場合には、眼の炎症を除き 綜合的に働いて治効を奏します。 ・ 結膜炎(対眼) 等の眼疾には上述の作用が ・ 結膜炎(対眼) 角膜炎(賦し) トラホーム、 現代人の身邊を離す

10

(上)電々本社前に

寫眞

說

明

下

の活躍の利口におりる防護図員

切られ

# 實戦宛ら必死の防空全機關

### 解除された、その間小松原統監は竹内幕僚長以下を従へ電々會社、鍛道工場、東新京活躍により僅かに國都周圍を窺つたのみにて北方に逃げ去り同一時四十三分警報は後零時四十七分第三回の空襲警報を發した、しかし敵機は完璧を誇る國都防護團の定正午過ぎ泡家屯上空より敵機一機飛來中との報に接した新京地區統監部では午的を果さず逃亡し去つたが、早くも午後の肚烈な空護戦を偲ばしつゝあつた處、案的を果さず逃亡し去つたが、早くも午後の肚烈な空護戦を偲ばしつゝあつた處、案的を果さず逃亡した敵機は、我が地上部歐の活躍、防護團の必死の動作にて充分目 特一先づ解除警報は競せられたが午後四時十分敵機は第五回の空襲を敢行し來つた 敵機はその間日本橋通り金巻洋行前、林野局、兩級小學校等に相次いで爆撃を加へた設合に愈よ土氣軒昻たる國都防護團は全員一致粵結よく所期の目的貫徹に邁進する 東南進中との報により統監部にては第四回室襲警報を發した、間斷なき空襲警報の 舞激勵するところあつた、かくする中またもや執拗なる敵重爆一機伏龍泉方面よ **驛等各所に於て地上防空隊及空襲警報時に於ける市中狀况を巡察し、參加全員を鼓** 防護團の活躍に被害を最小限度に止め小合隆、萬寶山方面に撃退せ

一時間に

長時

間非常管

防空演習は統監部の命令一下一日の情况開始に入つた全滿一日の情况開始に入つた全滿

活動させる必要がある活動させる必要がある

東新京鐵道工場

撃さる

せねばなら

敞機發見に就き統監部

時の食事を無料接待してゐる

時、午後六時、午前零動の防護團員に對し午

ら二日朝に亘る防空演

防護團に牛乳加藤牧場から

新京國務院廳舍內

暴僚は左の如き注意事項を發演習の結果につき新京統監部、第一日書間

猛訓練振り

振りを發揮し成果ないでる日

搜索が先き 消毒よりも

は緊張の色を漂 任を全うし人々をして齊し、スクを胸に吊し その持場を離れず完全にそのには演習開始 更に任務に邁進し窓に最後

通じ大量の牛乳を贈つたが、

ピアノ譲受けた

確實なる物を望む

懸命の活躍を綾ける防護園員加藤牧場では防空演習に際し

年目

の釣解禁

大公望連お待乗り

の潭月池

思よけふ

防毒動作に注意

全員 一致實施 せられ、それ 等投下された、防護、訓練が 等投下された、防護、訓練が 等とでもない。 一致實施 せられ、それ 好結果を收めた

だつた敵機は再び公主備よ四平街方面に前下した模様かくする中公主備附近より

三千位の高度は普通

**仮習第一日に於て次の様な** 

般に感激せられてゐ

慎重に監視

せ

な正に午後十世 を襲警報解除

了引續き第二

屈せず大活躍

防護團員上野君の美學

十一號線(南

號線

(南廣場= (南廣場=春

九號線

B

轉開始可仕尚

月三十日

感激せしめてゐる

カフェー春

防護團員に食

事無料接待

女子事務員募集

年齡二十歲前後

文會ふ朝凉、夕冷え。大陸 文會ふ朝凉、夕冷え。大陸 文會ふ朝凉、夕冷え。大陸 があれて、日本の 大秋を懸ふことの 大秋を懸ふことの 大秋を懸ふことの 北支の空硝煙に曇り、に んげん相爭ふ醒風の餘渡、 に、あふわれら生きんかな 北支の空硝煙に曇り、に き暴撃を敢ていた。 南方に逃亡との活動に 展開せられた。 展開せられた。 展開せられた。 展開せられた。 展開せられた。 展開せられた。 地上防空騒高射をなる敵機は市内

京鍛道工場は敵の態夷弾のた が幸ひに書間は敵機の襲來 たが幸ひに書間は敵機の襲來 を大時三十分にいたつて東新 を大時三十分にいたつて東新 屋上から墜落負傷

が は特別市防護團と協力よく防 火、救出に努め大事にいたら

昨鐵壁武裝下の

十一日 同 同 大日 式庭球 同同 小學校始業式心學、數式庭域、數式庭域、數式庭域、數式庭域、 (陸上競技、硬(同)

全國中等學校野球

## 外務員募集

## 年齢廿五歳以上男女を問はず

市内に確實なる保證人を要す 本橋通り八三

希望者は自筆胚隆書送附あれ面會日

淨月遊 大信洋行新京支店 中止致居候右記遊燈線及海月潭線を 行がバス 運轉開始

### 辨實刑士士一 即京朝日通八十三陸地震三







関都鐵壁の守備陣に數回の空 で、そのま、夜間の警戒 をねらひつゝあり、これに對 をねらひつゝあり、これに對 をねらひつゝあり、これに對 が立る防護團の派でましい努 力は遂に全滿防空演習第一日 に於て午後五時に發せられた に於て午後五時に發せられた に於て午後五時に強しの主機會 というず、そのま、夜間の警戒 職により被害を最小限度に止地錦どれ、同義和寮等に燒夷煙、瓦斯彈等を投下し飛び去でたが各防護團の目覺しい活 都上空に來襲し午後六時半に間敵機は強期せる如く屢々國

地監視時の活躍により敵機 地監視時の活躍により敵機 が得ず何處にか飛び去つた がしながら敵機はあくまで國 がしながら敵機はあくまで國 がしながら敵機はあくまで國 があったが、一先づ新京管區 の務にみる長時間の空襲警報 況開始に入つた、警戒が れ、午後八時半から一家

本日午前十一時五十五分から十二時の間に重爆撃機一方を得ず只附屬地聯合防止電機所の外がそれ見つけるを得ず只附屬地聯合防止電機所の外がそれ見つけるを選供であるとは質談に値するを得ず只附屬地聯合防止電機であるとの監視所と鍵道側であるとを選供である。 で新京市内に配置された多の監視所と対応値であるとはである。 で新京市内に配置された多の監視所の外がそれ見つけるものあると は質談に値するものあると を選供でのかがそれ見つける。 で新京市内に配置された多の監視がと之を發見 するを得ず只附屬地聯合防止重爆撃機一 で新京市内に配置された多の監視動作と を認識しているのあると を認識しているのあると 場附近の毒瓦斯消毒動作を視 線した軍部委員の所見は左の 察した軍部委員の所見は左の

月間解禁す に釣魚置を買

自宅前に於て黒塗り二六吋自新發北胡同二〇一號松田吾一

ルさ、さ、三千圓盗まれまし ルさ、さ、三千圓盗まれました!一、二等待合室で々新京 た!一、二等待合室で々新京 に時十分發とりあじるの發車 直前に大物の盗難事件が起り

所持者以外は するであらら 禁第一日の八 ある 禁止されてみ 前三時から正

圓盗ま

に出でし

れた 三千

> から開放 世兵献金中訂正 三十一日朝刊三面、恤兵慰問 三十一日朝刊三面、恤兵慰問 一同の百八十四となるべき を十八國とあり訂正

母車、三輪車

完全な防空設備の下で 本日の日曜日 午後三時 營業致して居ります 開 乞御來踏

街好みの新型でとても康價に

志望者は履歷書携帶本人御來談の事 市内に確實なる保證人を要す 面會日八月二日三日四日午前中 新京交通株式會社 新京市民音樂會

(A)

皮。

日本

赤十字社救療於

療法を誤

で とそうした心脈は 概にあり とそうした心脈は 選つて いる 没も 様 あるが、 凝塵腫 薬作所の されたテーム 水を 楽ける

で配んだと云ふ事を聞かれません。 を表したを云ふ事を聞かれません。 で配んだと云ふ事を聞かれません。 でですう。情さんは今恋梅毒が でもう。それはその器です。 変にとかでする。を聞かれません。 では、の形できるを聞かれません。 では、の形です。 変いことが変かれてあつても相様が ないのにとう云。 でもの。 でもの。 でもの。 ですることが如何に多いかを は、他様本が ないのにとう云。 ないのはどう云。 を聞かれませんが、 の形でする。 でする。 です。 でする。 です。

號七十百二千五朝

あなたにお問ひします

梅毒と體毒に效果絶對神経 一定が原産、ひえる、小見たい者、構作 一般、性皮膚肉、梅毒性リウザチス、よこれ 原、性皮膚肉、梅毒性リウザチス、よこれ 原、性皮膚肉、梅毒性ウラザチス、よこれ をしたいる。 一定がんそう、眼性にきび 本面脈硬化

元賣發

編書大阪五〇八一八電 東二兄 製院 本店 東線東京で高田村町四丁目東京で高田村町四丁目東京で高田村町四丁目東京で高田村町四丁目東京で高田村町四丁目東京で高田村町四丁目東京で高田村町四丁目

テームがが悪い話にいいれる

ころであります

ないと世人が不満足を感じないと世人が不満足を感じ

職來有り関れたで見な皮膚

三浦三浦

屋質店

店

電三一三七七五番

☆○六號が優見された宮崎これを一本打でば 会員の大きい不安と無燥を要別と治療を経済を設する。 大きい不安と無燥を要別と治療系に投げて、 大きい不安と無燥な要別と治療系に投げて、 大きい不安と無燥な要別と治療系に投げて、 が、沃素療法態質療法が發見されるに及んで が、沃素療法態質療法が發見されるに及んで が、沃素療法態質療法が発見されるに及んで が、沃素療法を関する。 梅毒

看えない、痛い、気持が悪い で諸國へ飛びはびこり繋が

御徳用

な質流れ

夏

の洋服

類替ズボ

富

皮膚・質の要素です。

| 電話代表3六2|| であげ表3六2|| であれる|| であれる|| であれる|| であれる|| であれる|| である|| で

會合

新台 一

院隨意

電話

国五

街走松町

目に立たず、臭は

汚れぬその上

用を援けてその特別を接けてその特別を接げてその特別を

有の効験を属す ●迷信打破



七はえ、楽フミナイン

0

流

行

品

は

赤木

\*洋行で

は、と

むし ●いんきん ● おりくち ●は たけ ●なまず ●なんがさ ●く されが ● でにかす ● ただれ

さず戦のなができながっている。



社会式株造裝機電士富 所張出京新 設計(3)電 ルニリ通典中

秘密嚴守 洋和新古 吉野町二丁目裏小路東二條通り入 服服 柳 柳 屋衣 屋 質 服 店 店 番二五一三(3)電

第三、切地九四 杨乡枝町 คบบาบก

秀な技 附寫真 術



**州台**,江丹社 · 們圖 · 井龍 · 爾拉海 · 爾哈 > 齊 · 化級 ·鐵城山。礦塘 · 山鞍 · 收施 · 店崩普 · 路子總

.黄爾哈。安西。街平四。原開、微鏡、德承。峰赤

但在其件20万 情形放西藏天老

ジャウニナルト

ゼンコク

エウチエンデ